

第13回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	発表日	発表時間	会場	セッション	演題番号	演題名
C000002	2022年11月26日 (土)	14:30 - 14:54	第3会場	一般演題15 (口頭発表)	O15-2	Mirikizumab (抗IL-23p19抗体) の日本人を含む潰瘍性大腸炎患者での第3相維持療法試験
C000003	2022年11月25日 (金)	10:20 - 10:56	第3会場	一般演題3 (口頭発表)	O3-4	潰瘍性大腸炎の増悪との判断に苦慮した腸管型末梢T細胞リンパ腫の一例
C000004	2022年11月26日 (土)	14:30 - 14:54	第3会場	一般演題15 (口頭発表)	O15-1	Mirikizumab (抗IL-23p19抗体) の日本人を含む潰瘍性大腸炎患者での第3相寛解導入試験
C000005	2022年11月26日 (土)	14:30 - 14:54	第3会場	一般演題15 (口頭発表)	O15-3	日本人を含む潰瘍性大腸炎患者を対象としたMirikizumab第3相導入療法試験での早期効果発現
C000006	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-05	TNF α 阻害剤による逆説的皮膚反応に対してウステキヌマブは有効か?
C000007	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-05	潰瘍性大腸炎に対する亜鉛摂取と和食による栄養療法の検討
C000008	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-01	潰瘍性大腸炎患者に対する術後感染性合併症予測モデル作成
C000009	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-07	在宅中心静脈栄養療法導入したクローン病症例の特徴と問題点
C000010	2022年11月26日 (土)	13:50 - 14:26	第3会場	一般演題14 (口頭発表)	O14-6	中等症から重症のクローン病に対するウパダシチニブの第3相導入療法試験: 全体集団と日本人集団の結果
C000011	2022年11月26日 (土)	08:50 - 09:26	第3会場	一般演題10 (口頭発表)	O10-5	抗EGFR抗体が奏効した潰瘍性大腸炎に発生したColitis associated cancerの一例
C000012	2022年11月26日 (土)	17:12 - 17:42	第3会場	一般演題19 (口頭発表)	O19-1	高齢者潰瘍性大腸炎における便中カルプロテクチン定量の有用性と課題
C000013	2022年11月26日 (土)	16:46 - 17:10	第3会場	一般演題18 (口頭発表)	O18-4	臨床的寛解かつCRP値正常のクローン病における小腸カプセル内視鏡所見の検討
C000014	2022年11月25日 (金)	09:40 - 10:16	第3会場	一般演題2 (口頭発表)	O2-6	小児炎症性腸疾患における血清LRGと血清カルプロテクチンの有用性の比較検討
C000015	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-08	クローン病に対するウステキヌマブの有効性は抗TNF製剤と同等である
C000016	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-10	小腸予後不良因子評価に基づいた早期Crohn病1st line治療選択
C000017	2022年11月25日 (金)	16:20 - 16:56	第3会場	一般演題7 (口頭発表)	O7-1	潰瘍性大腸炎におけるベドリズマブの有害事象発現に影響する患者背景因子に関する検討
C000018	2022年11月26日 (土)	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題17 (口頭発表)	O17-2	顆粒球吸着除去療法(GMA)の臨床効果における併用薬剤の影響からみた最適な治療戦略を考える
C000019	2022年11月25日 (金)	10:20 - 10:56	第3会場	一般演題3 (口頭発表)	O3-6	免疫チェックポイント阻害薬誘発性大腸炎における経腹超音波検査の特徴と有用性: 単施設前向き観察研究
C000020	2022年11月25日 (金)	09:40 - 10:16	第3会場	一般演題2 (口頭発表)	O2-1	クローン病患者において痔瘻の合併はQOLや労働生産性を低下させる
C000021	2022年11月25日 (金)	09:00 - 09:36	第3会場	一般演題1 (口頭発表)	O1-2	IBDクリニックを受診する新規患者の受診形態と診断名に関する検討
C000022	2022年11月25日 (金)	09:00 - 09:36	第3会場	一般演題1 (口頭発表)	O1-3	アプリを用いた患者報告アウトカムPRO2連日記録の臨床的意義
C000023	2022年11月26日 (土)	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題17 (口頭発表)	O17-4	潰瘍性大腸炎におけるイムノピュア治療の不具合と安全性に関する検討
C000024	2022年11月26日 (土)	08:50 - 09:26	第3会場	一般演題10 (口頭発表)	O10-4	Crystal-storing histiocytosisを合併した潰瘍性大腸炎の1例
C000026	2022年11月26日 (土)	10:05 - 10:41	第3会場	一般演題12 (口頭発表)	O12-4	アザチオプリン投与後に門脈圧亢進症を認めた小腸大腸型クローン病の1例
C000027	2022年11月26日 (土)	10:45 - 11:21	第3会場	一般演題13 (口頭発表)	O13-3	潰瘍性大腸炎の5ASA不耐症における大腸全層壁厚/UCEISスコアの有用性
C000028	2022年11月25日 (金)	11:00 - 11:30	第3会場	一般演題4 (口頭発表)	O4-2	潰瘍性大腸炎に対するウステキヌマブの中長期有効性の検討
C000029	2022年11月25日 (金)	12:00 - 12:30	第3会場	一般演題6 (口頭発表)	O6-4	当院における潰瘍性大腸炎患者に対するベドリズマブの有効性と安全性の検討
C000030	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-1	生物学的製剤使用中の炎症性腸疾患患者における妊娠・出産例の臨床学的検討
C000031	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-07	原発性硬化性胆管炎を合併した潰瘍性大腸炎に対する診断群分類別包括評価を用いた臨床的検討
C000032	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第1会場	パネルディスカッション3	PD3-04	青年期クローン病患者に対する多職種による包括的ケアの取り組みについて ~チーム医療の必要性を考える~
C000033	2022年11月26日 (土)	17:12 - 17:42	第3会場	一般演題19 (口頭発表)	O19-5	Adalimumab・Ustekinumabによる長期寛解維持のための寛解導入期LRG測定の有用性
C000034	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第1会場	パネルディスカッション3	PD3-03	地域の一般病院でIBD患者さんを支えるために
C000035	2022年11月26日 (土)	10:05 - 10:41	第3会場	一般演題12 (口頭発表)	O12-5	インフリキシマブ投与後に高安動脈炎を発症した小腸大腸型クローン病の1例
C000036	2022年11月26日 (土)	08:50 - 09:26	第3会場	一般演題10 (口頭発表)	O10-1	ステロイドパルスとトファシチニブの併用によって中毒性巨大結腸症を回避できた潰瘍性大腸炎の1症例
C000037	2022年11月26日 (土)	10:45 - 11:21	第3会場	一般演題13 (口頭発表)	O13-1	潰瘍性大腸炎に対する経口5-ASA製剤初回投与後の不耐発生頻度と治療経過の検討
C000038	2022年11月25日 (金)	11:30 - 12:00	第3会場	一般演題5 (口頭発表)	O5-2	潰瘍性大腸炎患者を対象としたトファシチニブ特定使用成績調査2022年1月中間解析結果
C000039	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-03	Vedolizumabで治療中に発症した壊疽性膿皮症の2例
C000040	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-02	潰瘍性大腸炎の発癌高リスク群予測における、RUNX3の免疫染色による評価の有用性

第13回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	発表日	発表時間	会場	セッション	演題番号	演題名
C000041	2022年11月25日 (金)	12:00 - 12:30	第3会場	一般演題6 (口頭発表)	O6-1	当院における潰瘍性大腸炎に対するベドリズマブの使用成績と治療戦略
C000042	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-07	クローン病の小腸病変モニタリングにおける新規バイオマーカーの有効性
C000043	2022年11月26日 (土)	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題17 (口頭発表)	O17-3	当院GMA 169治療中、腸管外症状を示した12例の経過と予後
C000044	2022年11月25日 (金)	09:00 - 09:36	第3会場	一般演題1 (口頭発表)	O1-4	潰瘍性大腸炎患者における経口副腎皮質ステロイド開始用量と肺炎発生との関連：レセプト・データベース研究
C000045	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-05	Gelsolinは潰瘍性大腸炎の内視鏡的活動性と粘膜治癒を反映するバイオマーカーとなる
C000046	2022年11月25日 (金)	17:00 - 17:36	第3会場	一般演題8 (口頭発表)	O8-4	クローン病に伴う肛門病変に対するウステキヌマブ52週投与による安全性と有効性：特定使用成績調査
C000047	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第1会場	パネルディスカッション3	PD3-06	炎症性腸疾患が患者の労働生産性に与える影響についての検討
C000049	2022年11月25日 (金)	17:00 - 17:36	第3会場	一般演題8 (口頭発表)	O8-3	クローン病に対するウステキヌマブ52週間投与による安全性と有効性：特定使用成績調査
C000050	2022年11月26日 (土)	17:12 - 17:42	第3会場	一般演題19 (口頭発表)	O19-3	臨床的寛解状態の潰瘍性大腸炎患者におけるロイシンリッチα2グリコプロテインの有用性についての検討
C000051	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-03	クローン病における抗TNFα抗体療法の長期治療成績と臨床的因子、HLA-DQA1*05との関連解析
C000052	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-3	小児クローン病患者に対する診断後半年以内の治療内容：小児IBDレジストリ解析
C000053	2022年11月26日 (土)	14:55 - 15:25	第3会場	一般演題16 (口頭発表)	O16-3	潰瘍性大腸炎に対するグセルクマブ及びゴリムマブ併用の導入療法後の単剤維持療法: VEGA試験
C000054	2022年11月26日 (土)	14:55 - 15:25	第3会場	一般演題16 (口頭発表)	O16-4	中等症から重症の潰瘍性大腸炎に対するグセルクマブの導入療法の有効性と安全性：QUASAR導入試験1
C000055	2022年11月26日 (土)	14:30 - 14:54	第3会場	一般演題15 (口頭発表)	O15-4	中等症から重症の潰瘍性大腸炎を対象としたEtrasimod第3相試験結果 (ELEVATE UC)
C000056	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-03	小児潰瘍性大腸炎におけるインフリキシマブ中止症例の経過と予後：日本小児IBDレジストリ研究
C000057	2022年11月25日 (金)	17:00 - 17:36	第3会場	一般演題8 (口頭発表)	O8-2	ウステキヌマブ又はアダリムマブを投与された患者の内視鏡的活動性の影響：SEAVUE試験
C000058	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-03	炎症性腸疾患患者に対するカルボキシマルトース第二鉄注射液の有効性の検討
C000059	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-09	チオプリン製剤による薬剤性膵炎に関連するリスク因子の検討
C000060	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-11	同大学施設内での病診連携-IBDクリニック外来の試み
C000061	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-11	臨床的寛解期IBDにおける血清学的biomarker乖離例の検討
C000062	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-10	NUDT15遺伝子検査の実用化前後でのチオプリン製剤の治療継続率などの比較検討
C000063	2022年11月26日 (土)	16:46 - 17:10	第3会場	一般演題18 (口頭発表)	O18-2	当院におけるNUDT15 遺伝子多型Arg/Cys症例の臨床経過
C000064	2022年11月26日 (土)	13:50 - 14:26	第3会場	一般演題14 (口頭発表)	O14-1	新規JAK阻害薬を用いた新たな潰瘍性大腸炎の治療戦略
C000065	2022年11月25日 (金)	09:40 - 10:16	第3会場	一般演題2 (口頭発表)	O2-5	小児における大腸内視鏡検査の重要性
C000066	2022年11月25日 (金)	11:30 - 12:00	第3会場	一般演題5 (口頭発表)	O5-4	潰瘍性大腸炎重症例に対するトファシチニブの有効性の検討
C000067	2022年11月26日 (土)	10:05 - 10:41	第3会場	一般演題12 (口頭発表)	O12-3	pH依存性メサラジン製剤にて薬剤性無顆粒球症を発症した潰瘍性大腸炎の一例
C000068	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-09	前向き試験による各種バイオマーカーのクローン病小腸病変検出力の比較: LRG vs便中カルプロテクチン
C000069	2022年11月26日 (土)	14:55 - 15:25	第3会場	一般演題16 (口頭発表)	O16-2	クローン病患者におけるリサンキズマブの有効性：生物学的製剤無効歴及び疾患部位別の第3相部分集団解析
C000070	2022年11月26日 (土)	14:55 - 15:25	第3会場	一般演題16 (口頭発表)	O16-1	リサンキズマブはクローン病患者の内視鏡所見を持続的に改善し、炎症性バイオマーカーを正常化する
C000071	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-06	5-アミノサリチル酸不耐症における複数薬剤に対する薬剤リンパ球刺激試験の意義
C000072	2022年11月25日 (金)	12:00 - 12:30	第3会場	一般演題6 (口頭発表)	O6-3	潰瘍性大腸炎に対するベドリズマブ治療の検討
C000073	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-04	FITとLRGを用いた寛解期潰瘍性大腸炎の長期予後の検討について
C000074	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-09	慢性型特発性血小板減少性紫斑病に難治性潰瘍性大腸炎が合併した一例
C000075	2022年11月26日 (土)	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題11 (口頭発表)	O11-2	ウステキヌマブ投与中に経膈分娩に至ったクローン病の2例
C000076	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-06	機械学習を用いた潰瘍性大腸炎におけるウステキヌマブの有効性予測
C000077	2022年11月26日 (土)	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題11 (口頭発表)	O11-1	好酸球形胃腸炎との鑑別に難渋した小腸大腸型クローン病の一例
C000078	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-01	内視鏡Mayoスコア1の潰瘍性大腸炎患者に対する経口5-ASA製剤の増量は臨床的再燃を抑制する
C000079	2022年11月26日 (土)	10:45 - 11:21	第3会場	一般演題13 (口頭発表)	O13-4	繰り返す腹膜炎が契機となり診断に至った家族性地中海熱の一例

第13回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	発表日	発表時間	会場	セッション	演題番号	演題名
C000080	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-08	炎症性腸疾患に合併したIgA腎症の臨床経過の検討
C000081	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-07	潰瘍性大腸炎における5-ASA不耐の予後と最適な治療法についての検討
C000082	2022年11月25日 (金)	09:00 - 09:36	第3会場	一般演題1 (口頭発表)	O1-5	IBD専門医不在の病院で薬剤師ができること～ステロイドの離脱に向けて～
C000083	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-06	寛解期潰瘍性大腸炎患者の腸管エコーによる再燃予測
C000084	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-07	潰瘍性大腸炎における血栓形成関連因子についての検討
C000085	2022年11月25日 (金)	17:40 - 18:10	第3会場	一般演題9 (口頭発表)	O9-3	クローン病に対する腹腔鏡下手術の検討
C000086	2022年11月26日 (土)	13:50 - 14:26	第3会場	一般演題14 (口頭発表)	O14-4	コルチコステロイド併用有無別の潰瘍性大腸炎患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性
C000087	2022年11月26日 (土)	13:50 - 14:26	第3会場	一般演題14 (口頭発表)	O14-5	ウパダシチニブは長期の臨床効果に関連する組織学的及び内視鏡的粘膜治癒を促進する
C000089	2022年11月25日 (金)	16:20 - 16:56	第3会場	一般演題7 (口頭発表)	O7-5	潰瘍性大腸炎寛解導入療法におけるタクロリムスと抗TNF製剤の長期予後に関する検討
C000090	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-04	当院のIBD患者における5ASA不耐症例の検討
C000091	2022年11月25日 (金)	17:40 - 18:10	第3会場	一般演題9 (口頭発表)	O9-2	クローン病に対する直腸切断術後に発生した会陰創腸管瘻の臨床経過
C000092	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-4	家族性地中海熱遺伝子関連腸炎に特徴的な腸管超音波所見の検討
C000093	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-05	潰瘍性大腸炎に対するウステキヌマブのポジショニング～Phoenix cohortのデータから～
C000094	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-05	生駒胃腸科肛門科診療所におけるIBD診療 -患者さんの社会生活を守る診療を目指して-
C000096	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-02	潰瘍性大腸炎のステロイド依存を予測するモニタリング戦略に向け
C000097	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-08	無症候期クローン病の小腸病変評価におけるカプセル内視鏡と便中カルプロテクチン測定の有効性
C000098	2022年11月26日 (土)	08:50 - 09:26	第3会場	一般演題10 (口頭発表)	O10-2	青黛にて肺動脈性肺高血圧症を発症した潰瘍性大腸炎3例
C000099	2022年11月25日 (金)	12:00 - 12:30	第3会場	一般演題6 (口頭発表)	O6-5	潰瘍性大腸炎に対するVedolizumabの治療効果予測因子と次の一手
C000100	2022年11月26日 (土)	14:55 - 15:25	第3会場	一般演題16 (口頭発表)	O16-5	中等症から重症のクローン病に対するグセルクマブの維持療法の有効性と安全性：GALAXI 1試験
C000101	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-07	生物学的製剤時代の潰瘍性大腸炎の高齢症例における内科外科の連携
C000102	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-02	潰瘍性大腸炎患者において5-ASA製剤の服薬遵守は寛解維持率を向上する -前向き アンケート調査より-
C000103	2022年11月26日 (土)	16:20 - 16:44	第3会場	一般演題17 (口頭発表)	O17-1	潰瘍性大腸炎における血球除去療法の検討
C000104	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-02	便中カルプロテクチンに対する患者・医師間のギャップとクリニックにおける迅速検査の意義
C000105	2022年11月26日 (土)	08:50 - 09:26	第3会場	一般演題10 (口頭発表)	O10-3	両側顎関節無菌性膿瘍, 左膝関節炎を合併した難治性潰瘍性大腸炎の1例
C000107	2022年11月26日 (土)	13:50 - 14:26	第3会場	一般演題14 (口頭発表)	O14-3	潰瘍性大腸炎におけるフィルゴチニブ治療の有効性と安全性に及ぼすチオプリン併用の影響
C000108	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-08	炎症性腸疾患の病態形成におけるセリンプロテアーゼPRSS8の機能解析
C000109	2022年11月25日 (金)	10:20 - 10:56	第3会場	一般演題3 (口頭発表)	O3-2	食道に多発する打ち抜き潰瘍および潰瘍性大腸炎様内視鏡所見を合併した多発血管炎性肉芽腫症疑い例
C000110	2022年11月26日 (土)	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題11 (口頭発表)	O11-4	無症候性の巨大小腸結腸瘻を認めたクローン病の2例
C000112	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-02	小児クローン病における生物学的製剤の長期継続率：日本小児IBDレジストリ研究
C000113	2022年11月25日 (金)	17:00 - 17:36	第3会場	一般演題8 (口頭発表)	O8-1	当院における臨床的寛解患者の内視鏡的活動性と再燃リスクについての検討
C000114	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-10	クローン病131例の内視鏡的粘膜治癒に対するLRGのカットオフ値の検討
C000115	2022年11月25日 (金)	10:20 - 10:56	第3会場	一般演題3 (口頭発表)	O3-1	治癒が得られた好酸球性胃腸炎の2例
C000116	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-04	潰瘍性大腸炎関連皮膚疾患腸管外合併症に対する血球成分除去療法の有用性の検討
C000117	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-04	潰瘍性大腸炎患者における抗TNF- α 抗体薬中止時の免疫調節薬併用と再燃率の検討
C000118	2022年11月26日 (土)	10:45 - 11:21	第3会場	一般演題13 (口頭発表)	O13-6	IgA血管炎を併発したMEFV遺伝子変異を有する家族性地中海熱の1例
C000119	2022年11月26日 (土)	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題11 (口頭発表)	O11-3	高安動脈炎を合併したクローン病の2症例
C000120	2022年11月26日 (土)	10:05 - 10:41	第3会場	一般演題12 (口頭発表)	O12-1	抗アンドロゲン薬フルタミド錠が原因と考えられたcollagenous colitisの1例
C000121	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-06	低亜鉛血症を有する炎症性腸疾患患者に対する亜鉛補充療法の有効性：二施設共同後方視的観察研究

第13回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	発表日	発表時間	会場	セッション	演題番号	演題名
C000122	2022年11月26日 (土)	10:45 - 11:21	第3会場	一般演題13 (口頭発表)	O13-2	炎症性腸疾患患者における5ASA製剤に対する薬剤誘発性リンパ球刺激試験の意義と実態
C000123	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-9	超早期発症型炎症性腸疾患関連遺伝子がクローン病患者の肛門病変に与える影響について
C000124	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-01	クリニックにおける潰瘍性大腸炎初回治療例の臨床的検討
C000125	2022年11月25日 (金)	11:00 - 11:30	第3会場	一般演題4 (口頭発表)	O4-5	潰瘍性大腸炎におけるインフリキシマブとウステキヌマブのポジショニングについて
C000126	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-05	ウステキヌマブを初回の生物学的製剤として使用した小児Crohn病例に関して;単施設後方視的検討
C000127	2022年11月25日 (金)	09:00 - 09:36	第3会場	一般演題1 (口頭発表)	O1-6	A病院のIBDチーム活動の現状と今後の課題～看護師の取り組みを中心に～
C000128	2022年11月25日 (金)	09:00 - 09:36	第3会場	一般演題1 (口頭発表)	O1-1	アダリムマブ投与潰瘍性大腸炎患者へのアンケート
C000129	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-10	マウス大腸癌同所移植モデルを用いた抗TNF α 抗体製剤の悪性腫瘍に与える影響の検討
C000130	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-10	京都市内の基幹病院である当院における、IBD病診連携の現状と工夫
C000132	2022年11月25日 (金)	16:20 - 16:56	第3会場	一般演題7 (口頭発表)	O7-2	Vedolizumabの作用機序から考えた難治性潰瘍性大腸炎に対する投与方法についての検討
C000133	2022年11月25日 (金)	09:40 - 10:16	第3会場	一般演題2 (口頭発表)	O2-4	当施設で経験した小児分類不能型炎症性腸疾患についての検討
C000134	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-03	潰瘍性大腸炎患者に対するゴリムマブの治療効果と寛解に関連する臨床的背景の検討
C000135	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-07	札幌市のIBDクリニックにおける診療の実際
C000136	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第1会場	パネルディスカッション3	PD3-01	炎症性腸疾患チーム医療における患者-医療者の関係性についての考察
C000137	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-04	小児IBDセンターにおける小児期発症潰瘍性大腸炎患者に対するゴリムマブの使用経験
C000138	2022年11月26日 (土)	16:46 - 17:10	第3会場	一般演題18 (口頭発表)	O18-1	当科及び関連病院における後期高齢潰瘍性大腸炎患者の臨床的特徴
C000139	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-04	当クリニックにおける炎症性腸疾患患者の利便性向上への取り組み
C000140	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-8	α ディフェンシン1-3の遺伝子コピー数多型は潰瘍性大腸炎の治療反応性の予測マーカーとなる
C000141	2022年11月25日 (金)	17:40 - 18:10	第3会場	一般演題9 (口頭発表)	O9-1	GLP-2アナログ製剤投与中に胆嚢炎・総胆管結石を合併し外科治療を要したクローン病短腸症候群の1例
C000142	2022年11月25日 (金)	17:40 - 18:10	第3会場	一般演題9 (口頭発表)	O9-5	当院での高齢のクローン病患者に対する腸管切除症例の手術成績の検討
C000143	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-07	小児炎症性腸疾患患者におけるベドリズマブの有効性と安全性の検討:多施設共同研究
C000144	2022年11月26日 (土)	08:50 - 09:26	第3会場	一般演題10 (口頭発表)	O10-6	5-ASA製剤投与後に肺病変を生じCOVID-19感染症と鑑別に苦慮した潰瘍性大腸炎の一例
C000145	2022年11月26日 (土)	10:05 - 10:41	第3会場	一般演題12 (口頭発表)	O12-2	SARS-CoV-2 mRNAワクチン接種後に重症腸炎を発症した一例
C000146	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-05	当院におけるメサラジン製剤不耐症の現状と対応
C000147	2022年11月26日 (土)	10:05 - 10:41	第3会場	一般演題12 (口頭発表)	O12-6	ウステキヌマブによるparadoxical reactionを呈したクローン病の2例
C000148	2022年11月26日 (土)	13:50 - 14:26	第3会場	一般演題14 (口頭発表)	O14-2	当院における潰瘍性大腸炎に対するフィルゴチニブの治療成績
C000149	2022年11月25日 (金)	10:20 - 10:56	第3会場	一般演題3 (口頭発表)	O3-5	炎症性腸疾患に合併した悪性リンパ腫8例の検討
C000150	2022年11月26日 (土)	16:46 - 17:10	第3会場	一般演題18 (口頭発表)	O18-3	クローン病における極細径内視鏡を用いた小腸内視鏡検査の有用性
C000151	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-06	当院で大切にしていること
C000152	2022年11月25日 (金)	11:30 - 12:00	第3会場	一般演題5 (口頭発表)	O5-5	難治性潰瘍性大腸炎治療におけるトファシチニブの長期使用成績
C000153	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-09	腸管炎症病態におけるD-アラニンの役割に関する検討
C000154	2022年11月25日 (金)	09:40 - 10:16	第3会場	一般演題2 (口頭発表)	O2-2	当院のクローン病患者における痔瘻合併に関する背景因子の探索的調査
C000155	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-12	抗TNF- α 抗体製剤治療におけるQuantum Blue [®] Readerを用いた薬物モニタリングの有用性
C000156	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第1会場	パネルディスカッション3	PD3-05	問診票から見えてきたIBD患者が抱える問題 ～日常生活と気持ちを支えるチーム医療～
C000157	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-06	潰瘍性大腸炎の急性重症例に対するustekinumabの有効性
C000158	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-03	当院における潰瘍性大腸炎に対する5ASA治療の現状と課題
C000159	2022年11月26日 (土)	09:30 - 10:00	第3会場	一般演題11 (口頭発表)	O11-5	短腸症候群に対してテデュグルチドを導入したクローン病の1例
C000160	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第1会場	パネルディスカッション4	PD4-08	潰瘍性大腸炎患者におけるチオプリン製剤減量・休薬時の内視鏡・病理組織学的所見の変化

第13回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	発表日	発表時間	会場	セッション	演題番号	演題名
C000161	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-2	潰瘍性大腸炎合併妊娠の妊娠前ステロイドフリー寛解期間が産後の疾患活動性に与える影響
C000162	2022年11月25日 (金)	16:20 - 16:56	第3会場	一般演題7 (口頭発表)	O7-3	顆粒球除去療法が有効であった潰瘍性大腸炎患者における、ベドリズマブの有効性に関する検討
C000163	2022年11月25日 (金)	16:20 - 16:56	第3会場	一般演題7 (口頭発表)	O7-4	タクロリムスでの寛解導入後に維持療法として生物学的製剤を用いた重症潰瘍性大腸炎症例の検討
C000164	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-01	便中カルプロテクチンによる潰瘍性大腸炎におけるウステキヌマブの長期有効性の予測
C000165	2022年11月26日 (土)	17:12 - 17:42	第3会場	一般演題19 (口頭発表)	O19-2	潰瘍性大腸炎におけるベドリズマブの有効性に関する予測因子としての便中カルプロテクチンと有用性
C000166	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-06	当センターにおける小児期発症クローン病患者に対するウステキヌマブの使用経験
C000167	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-6	寛解期潰瘍性大腸炎患者の再燃に関連する口腔内・腸内細菌叢の検討
C000168	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-5	炎症性腸疾患におけるサイトカインパターンを判別するバイオマーカーの検討
C000169	2022年11月25日 (金)	11:00 - 11:30	第3会場	一般演題4 (口頭発表)	O4-4	潰瘍性大腸炎におけるUstekinumab(UST)治療に対する好適症例を探る
C000170	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第2会場	ワークショップ1	WS1-05	寛解期潰瘍性大腸炎における白血球数と免疫調節薬の治療効果に関する検討 IBD臨床研究てらこや成果報告
C000171	2022年11月25日 (金)	11:00 - 11:30	第3会場	一般演題4 (口頭発表)	O4-3	当院における潰瘍性大腸炎に対するウステキヌマブの治療成績
C000172	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-08	当院における炎症性腸疾患診療連携の実態について
C000173	2022年11月25日 (金)	16:20 - 16:56	第3会場	一般演題7 (口頭発表)	O7-6	潰瘍性大腸炎の難治性因子に関する検討
C000174	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-06	体軸性脊椎関節炎・強直性脊椎炎に合併する炎症性腸疾患の実態と臨床的特徴
C000175	2022年11月26日 (土)	10:45 - 11:21	第3会場	一般演題13 (口頭発表)	O13-5	MEFV遺伝子関連腸炎に合併した高安動脈炎、胸部大動脈瘤の一例
C000176	2022年11月25日 (金)	11:00 - 12:30	第1会場	パネルディスカッション1	PD1-01	当院における小児クローン病の寛解導入療法の遷移
C000177	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-01	発症早期の炎症性腸疾患患者における腸管外合併症の臨床的特徴
C000178	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-03	潰瘍性大腸炎の疾患活動性をより鋭敏に反映するバイオマーカーの探索
C000179	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-02	炎症性腸疾患腸管外合併症、壊疽性膿皮症のGMA治療の3例
C000180	2022年11月25日 (金)	09:40 - 10:16	第3会場	一般演題2 (口頭発表)	O2-3	小児クローン病における完全経腸栄養療法の効果：病変部位との関係
C000181	2022年11月25日 (金)	17:00 - 17:36	第3会場	一般演題8 (口頭発表)	O8-5	当院のクローン病患者に対するウステキヌマブの有用性と安全性の検討
C000182	2022年11月25日 (金)	17:40 - 18:10	第3会場	一般演題9 (口頭発表)	O9-4	CT enterographyを用いたクローン病診療における緊急入院・手術例の検討
C000183	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-09	実地医家における潰瘍性大腸炎の診療実態と病診・診診連携について
C000184	2022年11月25日 (金)	10:20 - 10:56	第3会場	一般演題3 (口頭発表)	O3-3	クローン病妊婦の人工肛門脱出を皮膚・排泄ケア認定看護師及びクリニックと連携し砂糖散布法で治療した一例
C000185	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-02	クローン病患者の栄養障害評価におけるphase angleの意義について
C000186	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-04	当院における潰瘍性大腸炎に対するベドリズマブとウステキヌマブの使用状況
C000187	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第1会場	パネルディスカッション2	PD2-02	潰瘍性大腸炎における血清LRGの有用性と最適なカットオフ値の検討
C000188	2022年11月25日 (金)	17:00 - 17:36	第3会場	一般演題8 (口頭発表)	O8-6	ウステキヌマブによるクローン病術後寛解維持治療の効果
C000189	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第1会場	パネルディスカッション3	PD3-02	診療・教育・研究の両立を目指した多職種チーム医療の取り組み
C000190	2022年11月25日 (金)	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-09	バイオナীবクローン病患者に対するウステキヌマブの長期治療成績
C000191	2022年11月25日 (金)	11:00 - 11:30	第3会場	一般演題4 (口頭発表)	O4-1	当院におけるステロイド抵抗例・依存例潰瘍性大腸炎患者に対するウステキヌマブの治療成績の検討
C000192	2022年11月26日 (土)	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-03	患者アンケートから考える、IBDプライベートクリニックのタスク
C000193	2022年11月25日 (金)	16:20 - 17:50	第1会場	ワークショップ2	WS2-10	炎症性腸疾患入院患者に合併する静脈血栓塞栓症発生率の推移とリスクの層別化
C000194	2022年11月26日 (土)	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-08	クローン病の腸管不全(短腸症候群)例における栄養障害と対策
C000195	2022年11月25日 (金)	11:30 - 12:00	第3会場	一般演題5 (口頭発表)	O5-1	潰瘍性大腸炎に対するAdalimumab増量について
C000196	2022年11月25日 (金)	12:00 - 12:30	第3会場	一般演題6 (口頭発表)	O6-2	当院における潰瘍性大腸炎(UC)患者に対するベドリズマブの治療成績と寛解成功例の検討
C000197	2022年11月26日 (土)	17:12 - 17:42	第3会場	一般演題19 (口頭発表)	O19-4	クローン病の肛門病変とLRGの関連についての検討
C000198	2022年11月26日 (土)	16:20 - 17:50	第2会場	プレナリーセッション	PS-7	日本人クローン病患者の腸内ウイルス叢の検討

第13回日本炎症性腸疾患学会学術集会 採択演題一覧【受付番号順】

受付番号	発表日	発表時間	会場	セッション	演題番号	演題名
C000200	2022年11月25日（金）	11:30 - 12:00	第3会場	一般演題5（口頭発表）	O5-3	潰瘍性大腸炎におけるJAK阻害剤の現状
C000201	2022年11月26日（土）	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-01	高齢潰瘍性大腸炎患者における栄養評価は疾患予後を予測する
C000202	2022年11月26日（土）	13:50 - 15:20	第2会場	ワークショップ4	WS4-04	クローン病外来患者におけるビタミンD及び亜鉛欠乏症
C000203	2022年11月25日（金）	09:00 - 11:00	第1会場	シンポジウム1	SY1-01	Multi-option時代の難治性潰瘍性大腸炎に対するadvanced therapyの現状
C000204	2022年11月26日（土）	08:50 - 10:50	第2会場	ワークショップ3	WS3-12	IBD診療における地域医療機関との連携～コロナ禍における新たな試み～